

卒業要件単位数

区分		卒業要件単位数	概要
教養教育科目群	大学入門科目	2	データサイエンス学部で必要な基本的スキルを身に付けるための科目が多く用意されています。大学入門科目の「データサイエンス入門」では、データサイエンスとはどのようなものかを知り、全学共通教養科目ではリメディアル教育を含めた幅広い見識を得るための講義が用意されています。外国語科目では、通常の英語科目に加え、「Data Science English」で専門用語についても知ることができます。
	全学共通教養科目	20	
	外国語科目	5	
	体育科目	2	
専門教育科目群	データサイエンス基礎科目 (データエンジニアリング系科目) (データアナリシス系科目) (データ解析科目)	14 15 2	データサイエンティストとしてデータ分析を行う際に必要となる情報分野、統計分野における基礎的なスキルを身に付けます。また、理論だけではなく表計算ソフト等を用いて実際の分析についても学習します。
	選択科目 (データサイエンス専門科目を含む。)	データサイエンス基礎科目、データサイエンス専門科目、価値創造基礎科目及び価値創造応用科目のうち必修科目でないもの並びに履修が許可された経済学部専門科目から43以上	データサイエンス専門科目では、回帰分析や多変量解析などの各種統計手法の概略(手法の目的、使い方、解釈)及びそれらの手法の理論的基礎、高度なプログラミング、セキュリティ、システム開発、ソフトウェア設計、Web等に関する大規模データ処理、画像処理、パターン認識などの情報関連スキルを学ぶことができます。
	価値創造学基礎科目	8以上	データサイエンスの活用分野として重要な経済・経営分野の基礎知識を身に付けます。また、様々な分野の実務家を招き、ビジネス等でのデータ分析について紹介します。
	価値創造応用科目	5以上	各種分野におけるデータ分析の現状、データの特徴、分析法等を学び、実際のデータに基づき、課題発見、データ分析、問題解決、価値創造について体験します。
	データ駆動型PBL演習科目	12	データサイエンスに関し、知識を身に付けるだけでなく、その知識を意思決定に活かして課題を解決できるようになることを目指します。そのため、様々な分野への応用例を学び、実際に問題解決に至るまでの過程を体験し、実践経験を積み重ねます。
	合計	128	
授与する学位	学士 (データサイエンス)		